

健康長寿センター事業

高知県立大学社会福祉学部

リカレント教育講座

知のフィールドへの招待

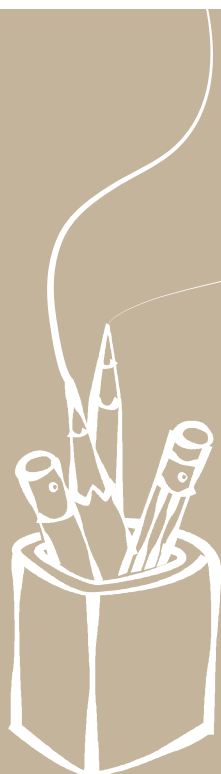
全講座
無料

10月13日(土)

11月10日(土)

12月1日(土)

12月15日(土)



高知県立大学社会福祉学部は、社会福祉領域のプロフェッショナルを養成する四国内唯一の公立大学であり、西日本の公立大学ではただ一つ、3福祉士資格に対応しています。

2012

ごあいさつ

高知県立大学社会福祉学部

学部長 前山 智

日頃は、本学の社会福祉教育にご理解・ご協力を賜りありがとうございます。

本学は平成 23 年度より高知県立大学に名称を変更し、男女共学化となり 2 年目に入りました。特に本学部は、平成 22 年度より定員を 30 名から 70 名に増員し、3 つの福祉士国家資格(社会福祉士、精神保健福祉士、介護福祉士)に対応したカリキュラムでスタートしています。今後もこれまでの face-to-face のきめ細やかな教育を継続し、専門職養成の量の確保及び質の向上を目標に取り組んでいきたいと考えております。

今年度のリカレント教育講座につきましては、社会福祉学部の新任教員や例年好評をいただいている教員が担当し、地域の保健・医療・福祉に携わる専門職の方々や地域にお住まいの皆さまへ向け、社会福祉に関する 4 つのテーマで講演や演習形式の講座をご用意しています。

お気軽にご参加いただき、日頃の実践に多少なりともお役に立てれば幸いです。



講師プロフィール

鈴木 孝典 (准教授)

精神障害のある人の
居住支援を考える

神奈川県出身。医療法人丹沢病院 PSW、神奈川県立保健福祉大学助手を経て、2006 年に高知女子大学に講師として赴任。赴任後、大正大学大学院人間学研究科福祉・臨床心理学専攻博士後期課程に在籍し、博士(人間学)を取得。

専門分野は、精神保健福祉論、障害者福祉論。現在の研究テーマは、精神障害者グループホームにおける包括的な支援評価のためのツールとシステムモデルの開発である。

田中 きよむ (教授)

年金・医療・介護システムの
動向とゆくえ

滋賀県大津市生まれ。滋賀大学経済学部・滋賀大学大学院修士課程修了、京都大学大学院博士後期課程単位取得退学後、高知大学教員を経て、2006 年度から高知女子大学(現 高知県立大学)教授。専門は、社会保障論、福祉行財政論など。

著書は、『少子高齢社会の社会保障論』(中央法規出版、2010 年)など

石川 由美 (助教)

介護とは何か
—介護福祉入門—

高知女子大学大学院修士課程人間生活学研究科修了。(修士・社会福祉学)

高知県高知市生まれ。臨床看護師、訪問看護師を経て、2001 年から在宅介護支援センターに勤務。介護支援専門員を兼務しながら相談援助を行う中、福祉職への関心が高まり、社会福祉士資格を取得。2009 年より、短期大学、専門学校にて看護師、介護福祉士の養成に携わり、本年度より現職。

鳩間 亜紀子 (講師)

福祉・介護実践の効果を
どのように測定する)のか

日本社会事業大学大学院社会福祉学研究科博士前期課程修了。

目白大学人間社会学部人間福祉学科助手、公益財団法人社会福祉振興・試験センター社会福祉専門員を経て、2011 年より現職。

専門は、高齢者福祉。

高知県立大学社会福祉学部
リカレント教育講座

—知のフィールドへの招待—

10月13日(土) 13:00~15:00
社会福祉学部棟 1階 E102

**精神障害のある人の
居住支援を考える**

准教授:鈴木 孝典

(定員: 50名)

グループホーム、ケアホーム、ホームヘルプサービスなど、精神障害のある人の居住支援をマネジメントする支援者(サービス管理責任者、相談支援専門員など)を対象に、居住支援にかかわるアセスメント、個別支援計画の作成、支援の実施、リスクマネジメントなどについて検討を進めます。

あわせて、個別支援計画の作成を支援するコンピューターツールについて紹介し、その活用方法や使用方法について解説します。

講座の対象: 精神障害のある人の居住支援にかかわるサービス管理責任者、相談支援専門員など(世話人、生活支援員、ホームヘルパーとして従事する方の参加も歓迎します)

11月10日(土) 14:00~16:00
共用棟 2階 大講義室

**年金・医療・介護システムの
動向とゆくえ**

教授:田中 きよむ

(定員: 70名)

社会保障と税の一体改革では、年金、医療、介護を「高齢者三経費」と位置づけ、それらの制度改革が進められようとしています。また、昨年从今年にかけて、介護保険法の改正、国民健康保険法の改正、診療報酬と介護報酬の同時改定もおこなわれました。それらの制度改革の動向は、国民生活および事業所・施設・医療機関にどのような影響を与えるのでしょうか。

そのような最近の動向も含め、近年の年金・医療・介護システムの制度改革の具体的内容を解説しつつ、今後のゆくえと方向を探ります。

12月1日(土) 13:30~15:30
看護福祉棟 1階 F110/F109

介護とは何か —介護福祉入門—

助教:石川 由美

(定員: 35名)

介護労働へのマイナスイメージが広まり、介護に従事する人材の確保が困難な状況が続く中、介護職に対する正しい知識と理解を深めていただきたいと思います。

「介護とは何か」ということを、介護理論を踏まえながら考えるとともに、根拠に基づいた安全で的確な介護の方法(移動・衣服着脱等)を実際に体験していただきたいと思います。

介護に関心のある一般の方や、これから介護を学ぼうと考えている方などに、介護の魅力をたくさん知っていただく機会になれば幸いです。

12月15日(土) 13:30~15:30
共用棟 2階 大講義室

**福祉・介護実践の効果を
どのように〈測定する〉のか**

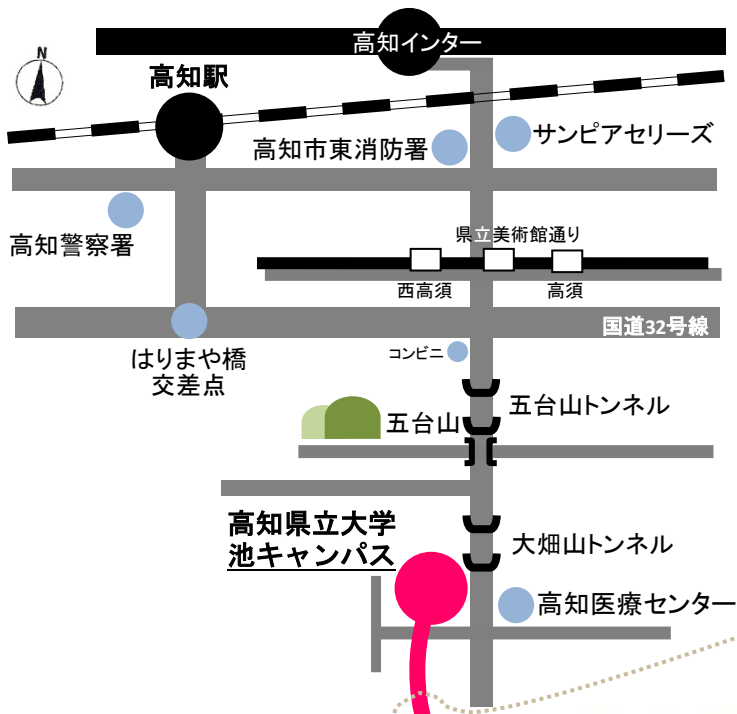
講師:鳩間 亜紀子

(定員: 70名)

介護保険制度が施行されて以来、福祉サービスの評価に関する研究や取り組みは活発になっています。「科学的根拠にもとづく実践(Evidence Based Practice)」や「対人援助職の専門性」の検討と絡み合ったテーマでもあります。

本講座では、福祉・介護実践の効果をどのように〈測定する〉のか、また、その限界について考えたいと思います。

* 電卓をご持参ください



- J R 高知 駅から／車で約 20 分
- はりまや橋から／バスで約 20 分
- 高知インターから／車で約 20 分



高知県立大学社会福祉学部
Faculty of Social Welfare, University of Kochi
池キャンパス

〒781-8515 高知県高知市池 2751-1
TEL : 088-847-8757(学部代表)
FAX : 088-847-8672(学部専用)
<http://www.u-kochi.ac.jp/~fukushi/>

平成 24 年度リカレント教育講座申込書

2012 年 月 日

(フリガナ)											
氏 名											
連絡先 <input type="checkbox"/> 勤務先 <input type="checkbox"/> ご自宅	〒										
	tel						fax				
	e-mail										
勤務先の名称											
職 種											
↓受講ご希望の講座に ○ をつけてください (複数講演の選択 (併修) 可能)											
演 題		精神障害のある人の居住支援を考える								鈴木 孝典	10月13日(土)
		年金・医療・介護システムの動向とゆくえ								田中 きよむ	11月10日(土)
		介護とは何か ー介護福祉入門ー								石川 由美	12月1日(土)
		福祉・介護実践の効果をどのように〈測定する〉のか								鳩間 亜紀子	12月15日(土)
本学部卒業生の場合記入		高知県立大学 (高知女子大学) 社会福祉学部 第 期生									
特記 事項											
これまでの 受講経験	有 ・ 無 (今回が初めて)										

- 申込者がいない場合、当該講座は開講いたしません。
- この申込書によって知り得た個人情報「リカレント教育講座」実施の目的以外には利用いたしません。

お申込締切日：各講座実施日の1週間前まで

申込書が足りない場合はコピーしていただくか、高知県立大学社会福祉学部のホームページよりダウンロードしてください。

リカレント教育講座受講申込方法

必要事項をご記入し、郵送かFAXでお申込ください

※ 黒のボールペンなどを用い、楷書ではっきりとお書きください

お申込先

[郵 送]

〒781-8515

高知市池 2751-1

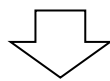
高知県立大学社会福祉学部 リカレント教育講座 係

[FAX]

088-847-8672

お申込締切日

各講座実施日の1週間前まで



当日、講座の開催会場へ直接お越しください

お申込お待ちしております！

